

解答

一 問一 ばあば、母さん

問二 一
問三 イ
問四 A
問五 B
問六 C
問七 D
問八 H

問九 H
問十 a
問十一 b
問十二 c

問十三 ホ
問十四 I
問十五 イ
問十六 H
問十七 Ⅱ
問十八 Ⅲ
問十九 イ
問二十 Ⅳ
問二十一 H

問二十二 a
問二十三 寸前
問二十四 b
問二十五 ごしゅう
問二十六 c
問二十七 一巻

二

問一 植物たちはくらしている

問二 弱（肉）強（食）、適（者）生（存）

問三 森では上に葉が集まり、土の中には根が張り巡らされる。

問四 H
問五 他の植物がなくなったので、自分の毒で自家中毒を起こしたから。

問六 Ⅰ 花粉を運ばせて 2 種子を運ばせる

問七 Ⅰ

問八 Ⅰ

問九 Ⅱ

問十 Ⅰ

問十一 Ⅰ 自分の利益 2 助け合うと

問十二 Ⅱ

三

問一 イ

問二 丹波太郎

問三 Ⅱ

問四 Ⅱ

問五 Ⅱ

問六 季語

問七 ⑦ ホ

問八 ⑧ □

問九 H

問十 イ

問十一 イ

問十二 H

問十三 イ

解説

一 問3 ——線③の前後に着目します。「日頃の運動不足が祟ってか、三十分もすると勤は息が切れてきた。」という

記述や、足も攀る寸前であり、援軍を求めてプールサイドを見回す勤の様子から、「遊び相手をかわって欲しい」という記述を含む選択肢イが選べます。

問9 ——線⑦の前から、友理奈が海に突き出した岩場のうえに、しゃがみこみ、海中を眺めていることがわかります。そのすがたを見て、驚かしてはいけなさとじぶんに言い聞かせていることから、選択肢ホが選べます。

問3 ——線③の後から結果がわかります。森の中などに入ると、屋根が覆いかぶさっているように、上の方だけに葉が集まっていることや、土の中では、植物は水や栄養分を吸うために、根っこを張り巡らせることがわかるので、これらの内容を設問の指示に従って説明します。

問11 本文中盤にある「植物の戦いは、」ではじまる段落に着目します。動けない植物は、毒成分や苦味成分などを体に蓄えて、害虫に食べられないように防御することや、戦い続ける中で、ある変化をしたことが説明されていることから、選択肢ロが本文の内容と合っていることがわかります。また、最後の段落から、植物は他の生物と共存関係を築くために、自分の利益より相手の利益を優先し、まず与えたことがわかるので、選択肢ニも選べます。

問9 「乾坤」は天と地の意味を表し、「一擲」とは、一度にすべてを投げ捨てることを指します。そこで「激しく強く降る」という記述を含む選択肢ハが選べます。

問13 実際に経験する事柄から見いだされる法則のことを「経験則」といいます。選択肢イのように、いつもすることは「習慣」であり、あてはまりません。